

事業報告

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和56年4月27日

2. 公益財団法人移行登記日

平成23年4月1日

3. 目的

この法人は、医学、薬学、医工学、その他関連諸科学を基礎とし、これら諸科学の医療への応用に関する調査研究及びその助成を行い、もって国民保健に関する科学の進歩及び国民の福祉の向上に寄与することを目的とする。

4. 事業内容

- (1) 疾病の予防、診断、治療における医工学の応用に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (2) 医薬品及び医療技術の開発の動向に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (3) 医薬品及び医療技術に関する資料及び情報の収集整備。
- (4) 疾病の予防、診断、治療及び最新の医療技術に関する学術講演会の開催。

5. 所轄官庁

内閣府

6. 事業所在地

名古屋市東区東片端町8番地

7. 役員等に関する事項

(1) 理事及び監事 令和6年3月31日現在 (五十音順)

役職	氏名		現職・担当職務	最終官職
理事長	別所 芳樹	非常勤	株式会社スズケン最高顧問	
常務理事	田中 基博	常勤	株式会社スズケン	
理事	井澤 英夫	非常勤	藤田医科大学医学部主任教授	
理事	梶谷 文彦	非常勤	川崎医科大学名誉教授	
理事	片岡 貞	非常勤	岐阜薬科大学名誉教授	
理事	河盛 隆造	非常勤	順天堂大学名誉教授	
理事	佐久間一郎	非常勤	東京大学大学院工学系研究科 附属医療福祉工学開発評価研究センター教授	
理事	佐藤 公道	非常勤	京都大学名誉教授	
理事	外山 淳治	非常勤	名古屋大学名誉教授	
理事	二川 一男	非常勤	株式会社日本ヘルスケア総合研究所上席研究員	
理事	室原 豊明	非常勤	名古屋大学大学院医学系研究科教授	

役職	氏名		現職・担当職務	最終官職
監事	小坂井順生	非常勤	株式会社スズケン	
監事	隅田 勝	非常勤	元株式会社スズケン	

(2) 評議員 令和6年3月31日現在 (五十音順)

氏名		現職・担当職務	最終官職
石川 清	非常勤	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院名誉院長 東海学園大学学長	
磯野 修作	非常勤	株式会社三和化学研究所代表取締役社長	
川村 孝	非常勤	京都大学名誉教授	
児玉 逸雄	非常勤	名古屋大学名誉教授	
齋藤 康	非常勤	千葉大学名誉教授	
田中 博文	非常勤	株式会社スズケン取締役専務執行役員	
田村 富志	非常勤	株式会社スズケン取締役監査等委員	
錦見 昭彦	非常勤	国立長寿医療研究センター室長	
堀田 饒	非常勤	名古屋大学名誉教授・中部労災病院名誉院長	

8. 職員に関する事項 令和6年3月31日現在

職員数	前期末比増減
3名	0名

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 助成金の交付

①調査研究の助成（公益目的事業1）

- a. 令和5年度の調査研究助成の募集は、各大学並びに研究機関へ案内書を送付しホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 令和5年度7月1日から7月31日の募集期間で198件の応募があった。
- c. 選考委員による約1ヶ月間の予備審査を経て令和5年10月16日の調査研究助成選考委員会で審査・選考され、同日の理事会において107件総額1億2700万円の交付を決定した。
※ 資料（1）
- d. 助成金の贈呈式を、令和5年12月7日午後5時から名古屋マリオットアソシアホテルにおいて行った。当日は、助成金を交付される研究者と財団役員・評議員・選考委員その他関係者が出席し、別所理事長の挨拶並びに梶谷選考委員長から選考経過の報告があり、各研究者に107件1億2700万円を交付した。

②疾患別指定研究助成（公益目的事業2）

- a. 令和5年度疾患別指定研究助成の募集は、ホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 令和5年8月1日から8月31日の募集期間で2件の応募があった。
- c. 令和5年9月22日に選考委員会規程第8条に基づく疾患別指定研究助成選考委員会は書面表決方式をもって審査・選考され、10月16日に理事会の決議において2件総額2000万円の助成金を決定し一括交付した。※ 資料（2）

③国際交流助成（公益目的事業3）

- a. 令和5年度の国際交流助成の募集は、ホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 令和5年4月1日から4月28日の募集期間で4件の応募があった。
- c. 令和5年5月22日に選考委員会規程第8条に基づく国際交流助成選考委員会は書面表決方式をもって審査・選考され、6月15日に理事会の決議において4件総額300万円の助成金を決定し交付した。※ 資料（3）

④心電学に関する助成（公益目的事業4）

令和5年5月22日に選考委員会規程第8条に基づく心電学助成選考委員会は書面表決方式をもって審査・選考され、6月15日に理事会の決議において1件総額150万円の助成金を決定し交付した。

※資料（4）

（2）学術講演会の開催（公益目的事業5）

① 第84回学術講演会の開催

令和5年6月15日午後6時よりホテルメトロポリタン山形において「第84回学術講演会」を、山形県医師会の後援を得てハイブリッド開催で行った。会場・Web併せて310名余の参加があった。

テーマ：『生活習慣病重症化予防を目指して』

代表世話人・座長：山形大学大学院医学系研究科

公衆衛生学・衛生学講座教授 今田恒夫先生

講演Ⅰ：「慢性腎臓病における尿酸代謝：重症化と合併症を予防する観点から」

講師：聖路加国際病院臨床検査科部長・

帝京大学医学部第三内科学講座客員教授 寺脇博之先生

講演Ⅱ：「メタボリックシンドロームと高尿酸血症：up to date」

講師：大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学教授

下村伊一郎先生

② 第85回学術講演会の開催

令和5年12月7日午後6時より名古屋マリオットアソシアホテルにおいて「第85回学術講演会」を、愛知県医師会の後援を得てハイブリッド開催で行った。

会場・Web併せて360名余の参加があった。

テーマ：『心不全治療の新展開』

代表世話人・座長：藤田医科大学医学部循環器内科学主任教授

井澤英夫先生

講演Ⅰ：「心不全治療におけるループ利尿薬の実力」

講師：名古屋大学医学部附属病院重症心不全治療センター 副センター長

名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科学病院講師・医局長

奥村貴裕先生

講演Ⅱ：「慢性期まで見越した急性期からの運動療法を中心とした

心不全の疾病管理について～循環器専門病院で取り組んでいる病診連携の現状～」

講師：名古屋ハートセンター循環器内科部長 鈴木頼快先生

(3) 助成研究成果の発表

研究報告の収録刊行は、令和3年度で助成金を交付した研究者の研究報告を中心に纏め、「医科学応用研究財団研究報告2022 VOL. 41」として令和5年2月刊行した。
研究報告は財団関係者・助成金受領者・全国の大学並びにその他の研究機関に700部余りを配布した。

(4) 情報及び資料の収集、整備（公益目的事業6）

医学、薬学、医工学及び関連諸科学の医療への応用に関する内外の文献、資料の収集に努めた。

2. 資金調達及び設備投資の状況

当期中における設備投資は自己資金でまかないました。
また、受け入れた寄附金はありません。

3. 直前5事業年度の財産及び損益の状況

単位：千円単位（千円未満切捨）

事業年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
前期繰越収支差額	172,945	182,790	180,934	187,863	205,566
当期収入合計	258,159	260,206	347,930	324,012	313,719
当期支出合計	248,315	262,061	341,002	306,309	290,029
当期収支差額	9,844	△1,855	6,928	17,703	23,690
次期繰越収支差額	182,790	180,934	187,863	205,566	229,256
資産合計	14,064,933	14,809,112	13,504,363	12,981,758	15,317,684
負債合計	9,030	9,300	8,400	8,700	8,580
正味財産	14,055,903	14,799,812	13,495,963	12,973,058	15,309,104

4. 役員会等に関する事項

(1) 理事会の開催

①令和5年5月12日午後5時30分より名鉄グランドホテルにおいて、令和5年度第1回理事会を開催し次の議案を承認した。

- 第1号議案 令和4年度決算剰余金扱いについて
- 第2号議案 令和4年度事業報告について
- 第3号議案 令和4年度財務諸表について
- 第4号議案 定時評議員会の議案について

②令和5年6月15日午後4時よりホテルメトロポリタン山形において、令和5年度第2回理事会を開催し次の議案を承認した。

- 第1号議案 令和5年度調査研究助成募集について
- 第2号議案 令和5年度国際交流助成金交付について
- 第3号議案 令和5年度心電学助成金交付について
- 第4号議案 令和5年度疾患別指定研究助成募集について
- 第5号議案 顧問の選任について

- ③令和5年6月15日午後5時10分よりホテルメトロポリタン山形において、令和5年度第3回理事会を開催し次の議案を承認した。
- 第1号議案 理事長・常務理事の選定について
第2号議案 理事会の職務代行者順序について
- ④令和5年10月16日午後5時30分より名古屋マリオットアソシアホテルにおいて、令和5年度第4回理事会を開催し次の議案を承認した。
- 第1号議案 令和5年度調査研究助成金交付決定について
第2号議案 令和5年度疾患別指定研究助成金交付決定について
- ⑤令和6年3月5日午後4時30分より名鉄グランドホテルにおいて、令和5年度第5回理事会を開催し次の議案を承認した。
- 第1号議案 令和6年度事業計画について
第2号議案 令和6年度収支予算について
第3号議案 調査研究助成選考委員の一部選任について
第4号議案 令和6年度選考委員長の選任について
第5号議案 令和6年度国際交流助成の募集について
第6号議案 臨時評議員会の議案について
第7号議案 助成金管理システム取得資金について

(2) 評議員会の開催

- ①令和5年6月15日午後4時30分よりホテルメトロポリタン山形において、令和5年度定時評議員会を開催し次の議案を承認した。
- 第1号議案 令和4年度決算剰余金扱いについて
第2号議案 令和4年度事業報告・財務諸表について
第3号議案 評議員の選任について
第4号議案 役員の選任について
- ②令和6年3月5日午後5時30分より名鉄グランドホテルにおいて、令和5年度臨時評議員会を開催し次の議案を承認した。
- 第1号議案 令和6年度事業計画について
第2号議案 令和6年度収支予算について

(3) 調査研究助成選考委員会の開催

- ①令和5年6月15日午後3時30分よりホテルメトロポリタン山形において、令和5年度第1回調査研究助成選考委員会を開催し次の議案を承認した。
- 第1号議案 令和5年度調査研究助成募集について
第2号議案 令和5年度調査研究助成予備審査について
- ②令和5年10月16日午後4時30分より、名古屋マリオットアソシアホテルにおいて令和5年度第2回調査研究助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

第1号議案 令和5年度調査研究助成金の課題別配分及び助成金交付の審査選考について

(4) 疾患別指定研究助成選考委員会の開催

令和5年9月1日、理事長別所芳樹が、疾患別指定研究助成選考委員の全員に対して、疾患別指定研究助成選考委員会決議事項の提案書を発し、令和5年9月22日に疾患別指定研究助成選考委員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、選考委員会規程第8条に基づく疾患別指定研究助成選考委員会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第1号議案 令和5年度審査選考について

(5) 国際交流助成選考委員会の開催

令和5年5月18日、理事長別所芳樹が、国際交流助成選考委員の全員に対して、国際交流助成選考委員会決議事項の提案書を発し、令和5年5月22日に国際交流助成選考委員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、選考委員会規程第8条に基づく国際交流助成選考委員会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第1号議案 令和5年度審査選考について

(6) 心電学助成選考委員会の開催

令和5年5月19日、理事長別所芳樹が、心電学助成選考委員の全員に対して、心電学助成選考委員会決議事項の提案書を発し、令和5年5月22日に心電学助成選考委員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、選考委員会規程第8条に基づく心電学助成選考委員会の決議の省略の方法により次の議案の決議があったものとみなされた。

第1号議案 令和5年度審査選考について

Ⅲ 株式等の保有の状況

25ページの財産目録に記載のとおり。

資料（１） 令和５年度調査研究助成金交付

（研究者の所属は令和５年１２月７日現在）

助成課題１ より豊かな生活に貢献する医療技術に関する研究

（４３件 ４４００万円） （敬称略、助成額・５０音順）

研究者名	研究テーマ	助成額
北海道大学 大学院薬学研究院 准教授 竹内 雄一	経頭蓋脳深部刺激法によるてんかん発作の制御	200万円
奈良先端科学技術 大学院大学 教授 網代 広治	組成制御されたポリトリメチレンカーボネート誘導体薄膜による薬物徐放制御	100万円
藤田医科大学 医学部 主任教授 飯塚 勝美	栄養障害患者に対する食事摂取速度の定量的測定法の開発	100万円
宇都宮大学 工学部 教授 伊藤 聡志	計測と画像信号処理を融合する新たな高速MRI撮像法の開発	100万円
国立循環器病研究センター 医長 井上 優子	発作性心房患者の心原性脳梗塞発症における左心房血流の運動エネルギー評価の検討	100万円
九州大学 生体防御医学研究所 准教授 宇留野 武人	有効な音響処方確立するための末梢の代謝変容に関する研究	100万円
岡山大学病院 助教 大谷 理浩	空間トランスクリプトーム解析による小児脳腫瘍の悪性化予測マーカーの確立	100万円
名古屋大学 大学院創薬科学研究科 准教授 小坂田 文隆	脳情報の読み出しを利用した光学式BMIによるデジタル薬理学の創出	100万円
金沢大学附属病院 助教 加藤 仁志	脊椎転移への凍結治療における脊髄保護デバイスの開発	100万円
明海大学 歯学部 助教 加藤 邑佳	オルガノイド培養システムとレーザー照射を用いた新しい歯髄保存治療法の開発	100万円
神戸大学 大学院人間発達環境学 研究科 助教 木伏 紅緒	歩行中の心拍・運動リズム間位相同期を促進するバイオフィードバック法の開発	100万円
九州歯科大学 歯学部 教授 古株 彰一郎	毛周期制御技術応用による創薬候補物質スクリーニング法の開発	100万円
札幌医科大学 医学部 講師 齋藤 充史	客観的・科学的な咳嗽診療のための咳嗽モニタリングデバイス開発	100万円
京都橘大学 健康科学部 助教 重藤 隼人	感覚過敏疼痛患者への徒手介入における触圧刺激の定量化と個別最適化	100万円
慶應義塾大学 医学部 特任講師 清水 映輔	手持ち細隙灯顕微鏡を用いた眼科診断AI・遠隔診療を活用した離島、地域医療、医療過疎地への調査研究	100万円

研究者名	研究テーマ	助成額
群馬大学 生体調節研究所 教授 白川 純	生体内でヒト膵β細胞量を回復するインスリン代替療法の開発	100万円
自治医科大学 医学部 准教授 素輪 善弘	加齢促進マウス(SAMP8)を用いた脂肪組織由来幹細胞投与によるサルコペニアの治療および予防効果の検討	100万円
静岡県立大学 大学院薬学研究院 准教授 高橋 忠伸	ウイルス酵素蛍光イメージング剤を利用したウイルス診断薬・検査薬の開発	100万円
名古屋大学 環境医学研究所 講師 田中 都	死細胞クリアランスの可視化と NASH 診断法 の開発	100万円
旭川医科大学 講師 寺澤 武	体内で成長する小児用人工心臓弁に関する研究	100万円
岐阜大学 大学院医学系研究科 教授 任 書晃	若年者における騒音性難聴の予防・予後診断に資する超音波聴力検査装置の開発	100万円
東京薬科大学 薬学部 准教授 林 秀樹	超音波応答性ナノバブルを用いた網膜への非侵襲性核酸医薬送達技術の開発と正常眼圧緑内障治療への応用	100万円
金沢大学 医薬保健研究域 准教授 林 裕晃	最新鋭 X 線 CT 装置で生成可能な実効原子番号画像の法医学的な応用研究	100万円
岐阜大学 高等研究院 准教授 兵藤 文紀	超高感度 MRI によるがん酸化還元代謝に基づく早期画像診断法 の開発	100万円
東北大学 大学院薬学研究科 准教授 平塚 真弘	核酸クロマトグラフィーを利用したファーマコゲノミクス検査薬の開発	100万円
大阪大学 大学院薬学研究科 教授 深田 宗一郎	生体内でのサテライト細胞増幅を可能にする CD47 シグナルの筋疾患治療への応用	100万円
愛知医科大学 医学部 講師 福重 香	再生医療の普及に向けたヒト細胞大量培養法 の開発ー生理活性ガスナノ気泡の応用ー	100万円
弘前大学 大学院医学研究科 教授 藤井 穂高	非侵襲的に採取可能な検体中の核酸検出による難治疾患の早期発見技術の開発	100万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 大学院生 布施 佑太郎	ウェアラブルデバイスを用いた頭痛のモデュレーション技術の開発	100万円
名古屋市立大学 大学院医学研究科 助教 堀 寧	センシング技術を活用した新発想の X 線防護衣インナー補助具の開発	100万円

研究者名	研究テーマ	助成額
徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 教授 松本 健志	乳がん骨転移・骨破壊の予防に向けた断続的な全身性微振動刺激の有効性の検証	100万円
東海学園大学 スポーツ健康科学部 教授 丸山 裕司	高齢者の運動教室中における心拍数変化のモニタリングによる介入研究	100万円
筑波大学 医学医療系 講師 三浦 紘世	三次元動作解析と深層学習を組み合わせた歩行解析による高齢者ロコモティブシンドロームの転倒リスクを遠隔診断するシステムの開発	100万円
国立病院機構 大阪刀根山医療センター 室長 三木 啓資	慢性閉塞性肺疾患患者の息切れ軽減と運動耐容能向上のための呼気圧負荷トレーニングによる治療戦略とデバイス開発	100万円
慶應義塾大学 看護医療学部 准教授 宮川 祥子	「見えない手技」である摘便の可視化と技術向上のためのシミュレータ開発	100万円
久留米大学 医学部 助教 宮田 裕作	婦人科がんに対する高線量率密封小線源治療の事前治療計画に役立つ、実物モデルシミュレーターの開発	100万円
愛知学院大学 歯学部 講師 宮部 愛	歯周病による動脈硬化発症・進展に対するIrisinの抗動脈硬化作用の解明と運動療法への応用	100万円
北海道大学病院 助教 門間 太輔	人工知能による動作解析手法を用いた投球障害の早期発見を目的とした補助診断装置の開発	100万円
高知大学 教育研究部 講師 安川 孝史	NRBP1の機能障害がアルツハイマー病の病態に及ぼす効果の個体レベルでの検証	100万円
愛媛大学 大学院医農融合公衆衛生学環 講師 湯川 将之	血液細胞表面DNAを活用した多様な疾患の早期発見に向けた新たな医工計測法の提案	100万円
静岡県立静岡がんセンター 部長 百合草 健圭志	頭頸部がん治療後の開口障害において開口度自己測定器がもたらす開口訓練促進効果：多施設共同単群試験	100万円
東京大学 医学部附属病院 特任教授 吉村 典子	運動器慢性疼痛の客観的・定量的評価ツールの開発	100万円

助成課題 2 生活習慣病における医学、薬学の萌芽的研究

(57件 7300万円) (敬称略、助成額・50音順)

研究者名	研究テーマ	助成額
国立長寿医療研究センター プロジェクトリーダー 伊藤 尚基	“骨格筋を動かすシグナル”が生活習慣病改善効果・抗老化効果を発揮する分子機序の解明	200万円
大阪公立大学 大学院医学研究科 准教授 及川 大輔	炎症性細胞死を制御する新規ユビキチン修飾機構の解明と慢性肝疾患治療への応用	200万円
岐阜薬科大学 特任講師 大津 航	網膜色素上皮の脂質代謝と膜オルガネラ分解に肥満が及ぼす影響に関する研究	200万円
東京大学 大学院総合文化研究科 准教授 北西 卓磨	海馬台はアルツハイマー病の新規治療標的となるか？	200万円
大阪大学 世界最先端研究機構 特任准教授 北本 宗子	ヒト化細菌叢モデルによる炎症性腸疾患線維化機序の解明	200万円
愛知医科大学 医学部 講師 榎原 伊織	運動によるエピゲノム制御機構の解明	200万円
大阪大学 大学院医学系研究科 助教 佐々木 周伍	ヒト iPS 細胞を用いた膵β細胞分化における細胞内エネルギー代謝の重要性解明と糖尿病再生医療への応用	200万円
近畿大学 医学部 助教 杉澤 良一	NAD 分解酵素 SARM1 の炎症下における役割の解明	200万円
京都府立医科大学 助教 武田 行正	生活習慣病予防へ向けたヒト褐色脂肪細胞の新規増幅法の開発	200万円
大阪大学 大学院医学系研究科 特任助教 立川 章太郎	Clonal Hematopoiesis による放射線肺臓炎重症化機序の解明	200万円
防衛医科大学校 准教授 中山 昌喜	日本人・アジア人における痛風・高尿酸血症の発症に関連する遺伝要因の網羅的探索と新規病態の解明	200万円
名古屋市立大学 大学院医学研究科 寄附講座教授 野村 洋	認知機能のゆらぎを制御する生体シグナルの解明	200万円
島根大学 医学部 教授 藤田 幸	神経機能低下の機序解明と治療法開発への応用	200万円
京都大学 iPS 細胞研究所 特定助教 舟越 俊介	iPS 細胞由来心臓脂肪細胞、心臓マクロファージを含む3次元心臓組織を用いた生活習慣病に伴う心臓機能障害モデル構築	200万円
京都大学 大学院農学研究科 助教 松居 翔	新規の飲酒欲求抑制法の開発	200万円

研究者名	研究テーマ	助成額
東京大学 大学院薬学系研究科 准教授 森 貴裕	生活習慣病予防のための高機能抗酸化化合物の創出	200 万円
長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 大学院生 梅根 隆介	オプトジェネティクスを活用した腎臓交感神経制御による新規腎臓病治療法の開発	100 万円
大阪公立大学 大学院医学研究科 講師 大塚 憲一郎	血中遊離核酸を介した自然免疫の活性化がプラーク不安定化に与える役割の解明	100 万円
広島大学病院 医科診療医 尾崎 陽介	近位尿細管細胞における CyclinD1 の DNA 修復能を介した腎保護効果の解明	100 万円
東北大学 大学院医学系研究科 助教 笠原 朋子	エンハンサーによるサルコペニアの機序解明と治療法の探索	100 万円
愛知県がんセンター 主任研究員 梶野 リエ	合成致死性を利用した新規大腸がん治療標的因子の同定とメカニズムの解明	100 万円
神戸学院大学 薬学部 准教授 亀井 敬泰	核酸医薬を海馬神経細胞に運ぶ細胞外小胞キャリアの構築と認知症治療への応用	100 万円
岡山大学 学術研究院医歯薬学域 助教 川合 智子	副交感神経による精子の運動能調節機構の解明と精子の運動亢進システムの開発	100 万円
岐阜薬科大学 助教 久世 祥己	健康寿命延伸に向けたライフステージ早期における治療介入戦略の開発	100 万円
岐阜薬科大学 講師 栗田 尚佳	多機能低分子タンパク MT3 を基盤としたアルツハイマー型認知症の新規治療シーズの探索	100 万円
近畿大学 農学部 教授 財満 信宏	大動脈石灰化モデルの開発と石灰化機構の解明	100 万円
愛媛大学 プロテオサイエンスセンター 特任講師 酒井 大史	筋萎縮予防を目指した骨格筋を維持・増強する新規因子の機能解明と創薬への展開	100 万円
順天堂大学 医学部 助教 佐藤 元律	脳インスリン感受性に着目した痩せた若年女性の「少食」メカニズムの探索	100 万円
国立循環器病研究センター 上級研究員 蕭 詠庭	分泌型線維化促進分子を標的とした拡張不全型心不全及び非アルコール性脂肪性肝炎治療法開発	100 万円
九州大学 大学院歯学研究院 助教 新城 尊徳	歯周炎による糖尿病性腎症増悪における腎糸球体 H-PGDS 関連脂質メディエーターの役割の解明	100 万円
名古屋市立大学 大学院薬学研究科 助教 高岸 麻紀	血液-脳脊髄液関門に着目した交通性水頭症の病態解明と薬効評価系の開発	100 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
千葉大学 大学院薬学研究院 特任研究員 高倉 勇気	胸腺オートファジーの制御による新規がん免疫強化法の開発	100万円
北里大学 医学部 助教 田口 朋	血漿ペプチドミクスによるβ細胞破壊の定量化	100万円
札幌医科大学 医学部 助教 舘越 勇輝	血管内皮幹細胞の動態・機能変化解析に基づく動脈硬化性疾患の新規治療法開発	100万円
名古屋大学 医学部附属病院 助教 田中 哲人	動脈硬化の進展に関わる好中球を介した血管内炎症機序の追及と新たな予防戦略の探索	100万円
三重大学 医学部附属病院 助教 辻 正範	数値流体力学を用いた無症候性頸動脈狭窄症の病態解明	100万円
大阪大学 大学院医学系研究科 助教 内藤 祐二郎	がん微小環境における免疫セマフォリン発現機構の解明と新規免疫複合療法への応用	100万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 准教授 中枿 昌弘	プロテオームを活用したトランスオミクス解析による脂質異常症発症機構の解明	100万円
北海道大学 大学院薬学研究院 教授 長友 優典	COPD 治療薬を志向した高酸化度天然物の全合成研究	100万円
滋賀医科大学 助教 中野 将希	個体老化から捉えるアルツハイマー病の分子病態をトリガーする因子の探索とその機能解析	100万円
金沢大学 新学術創成研究機構 准教授 羽澤 勝治	核寿命タイマーの理解と老化制御法の創成	100万円
東京大学 医学部附属病院 講師 早河 翼	胃癌細胞表面の糖鎖を認識する新規レクチン薬物複合体の開発	100万円
富山大学 学術研究部 特命助教 BILAL MUHAMMAD	食事誘発肥満モデルマウスインスリン抵抗性発症におけるM2マクロファージ上のCD206表面抗原の役割	100万円
宮崎大学 医学部 助教 深谷 知宏	形質細胞様樹状細胞に発現する新規免疫チェックポイント分子を標的としたがん免疫治療法の開発	100万円
京都大学 大学院医学研究科 特別研究員 船造 智子	患者由来肺癌細胞株における腫瘍内不均一性の規定因子探索	100万円

研究者名	研究テーマ	助成額
九州大学 大学院医学研究院 講師 細川 健太郎	内因性カンナビノイドシステムを介した造血幹細胞の制御機構の解明	100 万円
金沢大学 医薬保健研究域 助教 堀 亜紀	無菌的に誘導される自然免疫活性化メカニズムの解明	100 万円
京都大学 iPS 細胞研究所 特定拠点講師 前 伸一	新規食塩感受性高血圧症モデルとなりうるヒト iPS 細胞由来腎皮質集合管細胞の作製	100 万円
国立医薬品食品衛生研究所 室長 三澤 隆史	重水素を利用した新規中分子ペプチド創薬	100 万円
岡山大学 学術研究院医歯薬学域 助教 森松 賢順	軟骨細胞の圧刺激応答メカニズムの解明	100 万円
秋田大学 大学院医学系研究科 講師 安田 大恭	生理活性リゾリン脂質が制御するリンパ管関連病態の治療の基盤研究	100 万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 特任講師 柳澤 哲	微小栓子シグナル信号解析法を用いた心筋焼灼時の血栓リスク評価と血液凝固マーカーとの関連探索	100 万円
公益財団法人がん研究会 がん研究所 博士研究員 山崎 昌哉	肥満が惹起する膵がん未病状態の解明と治療戦略の創出	100 万円
新潟大学 大学院医歯学総合研究科 助教 山下 俊一	2 型糖尿病関連 SNP とミトコンドリア機能低下との関係性解明による新規疾患発症機序の提唱	100 万円
京都薬科大学 助教 幸 龍三郎	がん細胞特異的な分裂支持機構の解明と治療応用	100 万円
筑波大学 数理物質系准 教授 吉田 将人	骨吸収抑制剤の開発を指向した環状ペプチド天然物を鋳型とする創薬化学研究	100 万円
山梨大学 大学院総合研究部医学域 助教 渡邊 陽介	高血圧に対する心臓線維芽細胞の応答が、心不全発症に与える影響の解明	100 万円

助成課題3 心臓電気現象の異常を探求し医療の明日を拓く研究

(7件 1000万円) (敬称略、助成額・50音順)

研究者名	研究テーマ	助成額
大阪大学 大学院医学系研究科 教授 坂田 泰史	加齢による心房細動リモデリング進行のメカニズムの解明	300万円
藤田医科大学 医学部 講師 本池 雄二	睡眠時無呼吸症候群における心臓自律神経活性の不均衡と心房催不整脈性との関連	200万円
自治医科大学 医学部 助教 糟谷 豪	遺伝性不整脈の原因遺伝子 KCNQ1 と KCNE1 が構成する K ⁺ チャネル複合体の形成機構の解明	100万円
滋賀医科大学 助教 加藤 浩一	Na チャネルのカップリングが及ぼす心臓興奮伝導への影響に関する研究	100万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 特任助教 下條 将史	機械学習を用いた心内電位解析による心房細動基質の同定	100万円
東京大学 大学院工学系研究科 特任研究員 瀬野 宏	AI 技術を活用した心房細動に対する焼灼治療最適化	100万円
理化学研究所 基礎科学特別研究員 寺本 了太	光学マッピング解析による心筋興奮伝導障害機序の解明	100万円

資料(2) 令和5年度疾患別指定研究助成金交付

(研究者の所属は令和5年12月7日現在)

(2件 2000万円) (敬称略)

助成課題1 硼素膀胱局所動注、中性子照射による癌細胞選択的破壊法を用いた新規膀胱温存治療の開発に関する研究

研究者名	研究テーマ	助成額
大阪医科薬科大学 医学部 教授 東 治人	癌選択的な標的粒子線治療“硼素中性子捕捉療法(BNCT)”、および、“血流塞栓膀胱動脈選択的動脈内投与方法(BOAI法)”併用による、新規臓器温存治療の開発	1000万円

助成課題2 食べる順番による糖尿病発症・重症化予防に関する研究

研究者名	研究テーマ	助成額
岐阜大学 大学院医学系研究科 教授 矢部 大介	「食べる順番」が糖代謝・摂食調節を制御する分子メカニズムの解明	1000万円

資料（3）令和5年度国際交流助成金交付

（研究者の所属は令和5年4月28日現在）

1. 国際シンポジウム開催助成

申請者	秋田大学 大学院医学系研究科 教授 石井 聡
名称	リゾリン脂質と関連メディエーターに関する FASEB 会議：基礎から臨床へ
助成額	50万円

2. 二国間国際共同研究助成

(1)

申請者	藤田医科大学 医学部 主任教授 外山 宏
名称	アフリカ、ルワンダにおける PET/CT プロジェクトの推進
助成額	100万円

(2)

申請者	久留米大学 医学部 助教 中村 祐樹
名称	嗜好食過剰摂取の脳内機序解明による肥満予防・治療法の探索
助成額	100万円

3. 二国間学術交流集会開催助成

申請者	愛知学院大学歯学部 教授 夏目 長門
名称	第3回日越医学歯学薬学交流ワークショップ
助成額	50万円

資料（4）令和5年度心電学助成金交付

（研究者の所属は令和5年4月28日現在）

申請者	東邦大学 大学院医学研究科 教授 池田 隆徳 大分下郡病院 副院長 小野 克重
使途内容	優秀論文発表者研究助成金
助成額	150万円

事業報告の附属明細書

(1) 理事・監事・評議員の兼職の状況

事業報告1から2ページに記載のとおり。